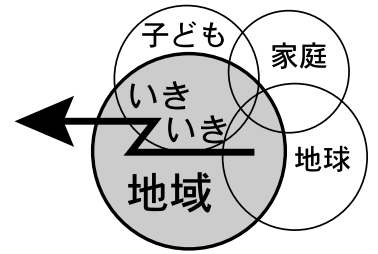


# あたたかい献金が大きな活動に



## —共に生きる社会をめざして—

### 2003年度 クリスマス献金

3582件

9,889,440円

ご協力ありがとうございました。

## クリスマス献金のお願い

クリスマス献金は世界に広がるYMCAのネットワークを通じて、地球上のすべての人びとが、国境や宗教・宗派を越えて平和に生き生きと暮らすための国際協力・地域奉仕・障がい者支援活動に用います。一人ひとりの思いが大きな活動の輪へと広がります。

今年度寄せられた献金は、次年度のプロジェクトに用いられます。皆様のご協力をお願いいたします。

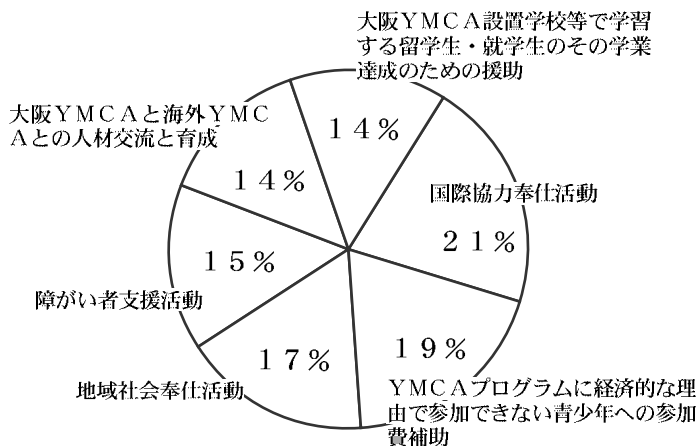
\* クリスマス献金は、各地域YMCAにて受け付けております。

「南YMCA知的障がい児の水泳教室 エンジェルスイミング」



## 2004年度 大阪YMCAクリスマス献金プロジェクト

### みなさまからの献金



### 地域社会奉仕活動 17%

- ・ 環境教育セミナー開催 (土佐堀)
- ・ 家庭養護促進協会の里親運動への支援 (南)
- ・ キリスト教への理解を深める講座開催 (北)
- ・ 子育て相談カウンセリング (高槻)
- ・ 青少年を育成する地域団体との協働活動 (枚方)
- ・ 独居高齢者との交流活動 (東)
- ・ 地域とともに子どもを育む活動 (北摂) ほか

### 障がい者支援活動 15%

- ・ 軽度発達障がい児の野外活動 (土佐堀)
- ・ 知的障がい児の水泳教室 (南)
- ・ 障がい児 (者) のボウリング大会開催 (北)
- ・ 知的障がい児の体育・野外活動 (高槻)
- ・ 障がい者の地域交流活動への支援 (枚方)
- ・ 障がい者の作品展覧会開催 (堺)
- ・ 身体障がい者の車イス外出を支援する活動 (東)
- ・ 自閉症児キャンプ (徳島) ほか

### 国際協力奉仕活動 21%

- ・ アメラジアンの子どもたちとの共生をめざす交流キャンプ開催 (土佐堀)
- ・ 農業を学ぶ外国人留学生研修への協力 (南)
- ・ スリランカ (避) 難民孤児キャンプへの協力 (北)
- ・ 国際平和への理解を広める交流活動 (堺) ほか

### YMCAプログラムに経済的な理由で参加できない青少年への参加費補助 19%

### 大阪YMCAと海外YMCAとの人材交流と育成 14%

### 大阪YMCA設置学校等で学習する留学生・就学生のその学業達成のための援助 14%

## ピースキャラバン in 大阪

※ 広島から始まり日本列島を縦断していたピースキャラバンが、9月12日(日)～17日(金)大阪にやってきました!

- ▼9月12日 大阪北YMCA、日本キリスト教団豊中教会、大阪豊中ワイズメンズクラブ共催の平和講演会「平和についていっしょに考えよう！」
- ▼9月13日 大阪YMCA国際専門学校 語学・ビジネス専門課程「September Seminar」
- ▼9月14日 大阪YMCA国際専門学校 国際高等課程の特別講座「平和を考える集い」
- ▼9月15日 大阪YMCA国際専門学校 語学・ビジネス専門課程「ハーフデー トリップ」
- ▼9月16日 大阪堺YMCA平和講演会「平和を考える集い」
- ▼9月17日 一路、富山YMCAへ。

滋賀から大阪に到着した御一行。キャラバンツアーも終盤を迎え、やはり疲れは隠せない様子でした。それでも、講演会になると表情は引き締まり、平和への思いを歌や寸劇等も織り交ぜ様々な形でわかりやすく伝えてくださいました。大阪での講演会やセミナーに集まった参加者は延べ500名。リーダーや学生等、青年たちの参加が他の地域と比べてたくさんあったのではないかと思います。スケジュールに追われるように移動していたピースキャラバンのメンバーにとって、フリータイムで青年たちと映画や食事を共にすることはリフレッシュになり、とても良い交流になりました。今回のピースキャラバンの大阪訪問は、世界各地で平和を求めている人たちの生の声を聞く貴重な機会になりました。ピースキャラバンと交わりをもった多くの人びとが彼らとの関わりから感じた平和への思いを次の人に伝えていければと思います。(北野瑞季・統括本部スタッフ)

※1954年9月26日、当時アメリカYMCAから学生YMCAの協力主事として派遣されていたディーン・リーパー氏は、仙台に向う青函連絡船(洞爺丸)で台風に見舞われ自らの救命具を他の乗客に譲り33歳の若さで亡くなりました。ディーン・リーパー氏召天50周年の記念プログラムとして、「平和文化の構築」と「いのちの大切さ」を訴えながら、ご子息のスティーブ・リーパー氏を団長に世界の青年たち(アメリカ、インド、スリランカ、パレスチナ、イスラエルから参加)が、全国16カ所のYMCAを訪問しました。



## 徳島水害支援募金へのご協力

### ありがとうございました

8月に徳島県で発生した水害に対し、大阪YMCAでは緊急支援募金活動を行いました。集まった募金総額は99,769円にのぼりました。(2004年9月30日現在)

この募金は、全国のYMCAやワイズメンズクラブ、徳島県下の看護学校の生徒の皆さんなど、たくさんの方々にご協力をいただき、豪雨で被災した徳島県上那賀町の上那賀中学校のYMCA阿南国際海洋センターでの自然教室の資金として用いられました。同校は海の自然を体験しようと自然教室を計画していましたが、自宅が被災し仮設住宅で生活している生徒もあり、中止も検討されていました。そこで、この募金活動が始まり、同校の生徒を無料で招待する運びとなりました。感謝をもってご報告させていただきます。

### 〈徳島水害支援プログラム〉

YMCA阿南国際海洋センターでは9月5日、豪雨で被災した上那賀中学校全生徒40名を招待し、2日間の日程で海に親しむ自然教室を行いました。初日は穏やかな天気の中、ライフジャケットを着用しヨットとカヤックに挑戦しました。カヤックは1人乗りで自分の力で大海原に漕ぎ出すと共に水に親しむゲームなども取り入れて行いました。ヨットは2人乗りでそれぞれが帆と舵の操作を担当しました。最初は目に見えない風を感じるのが難しく迷走するヨットもありましたが、次第に慣れ、帆いっぱい風を受け海面を走っていました。2日目は天候が悪く、海の活動を変更し拾った石にペイントをしました。ヨットや自分の好きなキャラクターなど思いの絵を楽しそうに描いていました。2日間のいろいろな海での活動を通じ生徒の皆さんは心身共に癒されたようです。(高田一樹・阿南国際海洋センター)